

◆可憐なエリカの原野を訪ねた後、世界遺産ヴィスマールやシュトラールズント、ズィルト島、リュウゲン島など知られざる北ドイツへ!◆

# 夏の北ドイツ・ハンザの街とエリカの花々へ 10日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	8月27日(火)～9月5日(木)
旅行代金	679,000円
一人部屋利用追加代金：86,000円 (原則シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金：124,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

ビジネスクラス追加料金	490,000円
プレミアムエコノミークラス追加料金	210,000円
上記利用区間：東京～コペンハーゲン往復 ※お席には限りがあります。お早めに。	

- ◎利用予定航空会社：スカンジナビア航空。
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食8回・昼食7回・夕食7回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大20名)
- ◎旅券残存有効期間：帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：88,600円(2024年2月現在)

## ◆コースのポイント◆

今回のご旅行では、エリカの花の名所リュウネブルガーハイデを訪ねた後、ドイツの中でも殆ど紹介されることがなかったバルト海沿岸の知られざるハンザ都市にご案内します。北ドイツの街ではハンブルクやリュウベックなどの町が有名ですが、それ以外にもかつての面影を伝える美しい港町が点在しています。特に世界遺産に指定されるヴィスマールとシュトラールズントの旧市街は、北ドイツ特有の黒レンガで彩られ、歴史を感じさせる重厚さを醸し出しています。その他、ドイツ最北の島・ズィルト島やドイツ最大の島・リュウゲン島、ドイツのシャンボール城と呼ばれるシュヴェリーン城など、多彩な見所にご案内します。

## 可憐なエリカの原野を訪ねて

### リュウネブルガーハイデ

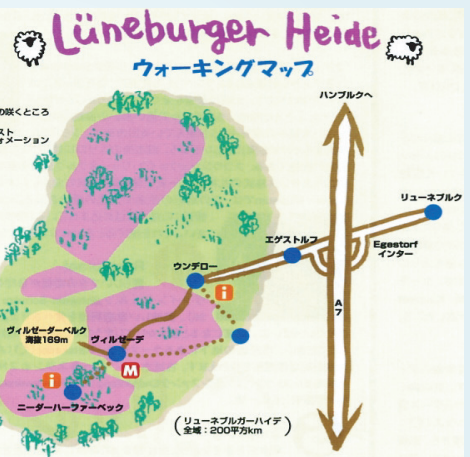
街道の名前の由来ともなったリュウネブルガーハイデのエリカ原野は、8月中旬から9月初めが例年、花咲くシーズン。この時期、ハイデ周辺は、広大な大地をピンクに染める満開のエリカを見ようと、欧州各地から多くの観光客が訪れます。このエリアは自然保護区域に指定されており車の乗り入れができないため、当ツアーでは馬車と徒歩にて皆様をご案内いたします。馬車に揺られるハイデの散策はきっと忘れられない旅の思い出となることでしょう。(花の時期は前後する場合がございます)



エリカ・ガーデン



馬車に乗って観光



エリカの原野

## 塩の産地として隆盛を極めた

### リュウネブルグ

塩の産地として栄えたハンザ都市リュウネブルク。塩は中世には「白い黄金」として高値で取引されたために、ハンザ商人はリュウネブルクからリュウベックまで塩を運び、そこからヨーロッパ各地へ輸出したのです。塩で得た富は、教会や民家の建築に費やされ、美しい街並みが出来上がったのです。



リュウネブルク

## 車ごと乗り込むカートレインで向かう

### ドイツ最北の島・ズィルト島

ドイツの最北端、デンマークとの国境のすぐ近くにある島、ズィルト島。日本ではあまり知られていませんがドイツ人が憧れる高級リゾート地です。島といっても、本土からは鉄道で行きます。島に向かって延びる鉄道専用の土手(ヒンデンプルクダム)の上を列車は走ります。その全長は11km。左右に広がる北海を眺めながらの列車の旅となり、他にはない、特別な気分を味わうことが出来ます。常時、海から強い風が吹くため、樹木の成長が抑えられ、低い灌木と砂地だけの荒涼とした特徴ある風景が広がります。島では、伝統的な茅葺きの美しい家々が点在するカイトウム村や薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペンの海岸など特徴ある見所を巡ります。



薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペンの海岸



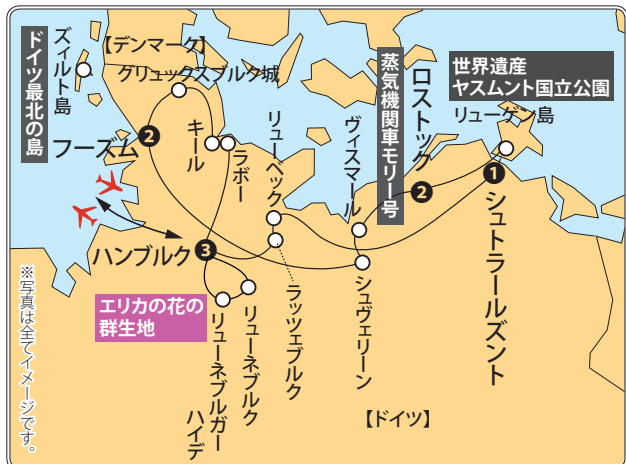
カイトウム村の茅葺き屋根の家々



島と本土をつなぐ土手ヒンデンプルクダム



車ごと列車に乗り込みます。



## 軒先すれすれの町中や菜の花畑の中を走る

### 蒸気機関車モリー号

100年以上の歴史を持つ蒸気機関車モリー号。以前は物資の輸送にも使われましたが、1976年に文化財に指定され、今は観光客を乗せて走っています。パート・ドーベランを出発したモリー号は、町の商店街の中をまるで路面電車のように進み、住宅街を抜けるスピードを上げ、一路バルト海を目指します。途中、2007年のサミット開催地として注目されたハイリゲンダムを通過し、バルト海沿いのリゾート・キュルンクスボルンまで向かいます。約45分のユニークなSL列車の旅をお楽しみ下さい。



街中を走るモリー号

## ドイツのシャンボール城

### シュヴェリーン城

北ドイツきっての名城シュヴェリーン城は、シュヴェリーン湖とブルク湖の間の島に建てられています。建設は1500年頃に始まり、1843～57年にメクレンブルク公フリードリヒ・フランツ2世が大改修し、フランス・ロワール地方のシャンボール城を手本とした壮麗な城へと生まれ変わりました。城の内部では玉座の間、会食の間、花の間の他、653もの部屋から成り、かつての栄華を偲ばせる豪華な内装や高価な調度品が残されています。



「湖上の宝石」と讃えられるシュヴェリーン城



空撮イメージ

## 世界遺産のハンザ都市

### ヴィスマールとシュトラールズント

バルト海沿岸を舞台に13～17世紀に活躍したハンザ同盟都市は、北ドイツ各地にその足跡を残しています。中でもハンザ同盟の栄光と富が、シュトラールズント及びヴィスマールの歴史地区ほど、はっきりと見て取れる場所はありません。これら2つの都市の歴史的な市街地は、中世の面影が色濃く残る街並み、そしてこの地域特有の黒レンガで彩られた、「レンガ・ゴシック様式」の建築物で、訪れる人々に感銘を与えているのです。



壮麗なシュトラールズント市庁舎

※花の開花時期は、気象条件によって変動します。ご覧いただけない場合もあることとお含みおき下さい。  
※教会、修道院などは、ミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。

●旅行条件(要約) この書面は旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)を受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。  
●この旅行は、株式会社旅のデザインルムが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡りする旅行引条件及び旅行条件(全文)、ご出発前にお渡りする最終日程表(確定書面)によります。  
●旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金(二名一室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。  
●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を別列します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、手続料料金など)、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代、電報電話料金、ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

都市名	スケジュール
1 東京 ハンブルク	■午前(11:45)、羽田空港より、空路、コペンハーゲン乗り継ぎ、港町ハンブルクへ。 ■着後、ホテルへ。 (ハンブルクまたは郊外泊) 日 団 機
2 ハンブルク滞在 (リュネブルグハイテ)	■午前、リュネブルグ市内観光。ドイツ塩博物館○、古いクレーン○など旧市街にご案内します。 ■午後、リュネブルグハイテにて、淡い赤紫色のエリカの花の群生地を馬車で巡ります。途中、北ドイツ特有の厚重な造りの農家をそのまま使ったレストハウスでひと休み。また、シュネフェルディングンのエリカ・ガーデン○にもご案内します。※花の時期は前後する場合がございます。(ハンブルクまたは郊外泊) 日 団 機
3 ハンブルク (ラッツェブルク) (リュベック) シュトラールズント	■午前、ラッツェブルク○に立ち寄った後、リュベックへ。 ★昼食は、船主ギルドの集まりの場であった船員組合会館にてご用意しました。 ■午後、リュベック市内観光。ホルステン門○、市庁舎○、聖母マリア教会○など。観光後、シュトラールズントへ。 (シュトラールズント泊) 日 団 機
4 シュトラールズント (リュゲン島) ロストック	■午前、城壁に囲まれた世界遺産の港町シュトラールズントの観光。壮麗な北側正面が有名な市庁舎○、14世紀の聖母教会○、港地区○などにご案内します。観光後、リュゲン島へ。 ■午後、リュゲン島の観光。白亜の断崖ヤスメント国立公園(世界遺産)○、旧ナチスの保養所プロウラの巨人○にご案内します。観光後、ロストックへ。 (ロストック泊) 日 団 機
5 ロストック滞在 (蒸気機関車モリー号)	■午前、パート・ドーベランへ。着後、簡単な市内観光。街中を走る列車の撮影チャンスも設けました。その後、蒸気機関車「モリー号」に乗車し、キュルングスボルンまで約45分の列車の旅をお楽しみ下さい。路面電車のように街中を走ります。その後、ロストックに戻ります。 ■午後、ロストック市内観光。北ドイツ最大の聖母マリエン教会○、市庁舎○、文明史博物館○、旧市街の正門クレーペリン門○などにご案内します。 (ロストック泊) 日 団 機
6 ロストック (ヴィスマール) (シュヴェリーン) フーズム	■朝、ハンザ都市として隆盛を誇った世界遺産のヴィスマールの観光へ。マルクト広場○、世界で2番目に高いレンガ造りの教会ニコラス教会○、風情溢れる旧港○など。観光後、湖に囲まれた美しい町シュヴェリーンへ。 ■午後、シュヴェリーンの市内観光。ドイツのシャンボール城と呼ばれ、湖に浮かぶシュヴェリーン城○、マルクト広場○、大聖堂○など。観光後、フーズムへ。 (フーズム泊) 日 団 機
7 フーズム滞在 (ズィルト島)	■終日、ヒンデンブルクダムという土を盛った土手で本土と繋がるドイツ最北の島ズィルト島への小旅行。本土のニールからズィルト島までは車ごと乗り込むカートレインに乗車します。島の中心ヴェスターラント○、薄赤色の崖と広大な砂浜が続くカンペン付近の海岸と茅葺き屋根の家々○の散策などをお楽しみ下さい。 (フーズム泊) 日 団 機
8 フーズム (グリュクスブルク城) (キール運河) (ラボー) ハンブルク郊外	■午前、ドイツ最北の港町フレンスブルク郊外の16世紀の白亜の殿堂グリュクスブルク城○を見学します。観光後、キールへ。 ■午後、バルト海と北海を結ぶキール運河○に立ち寄り、ラボーへ。海軍記念塔○、UボートU 995 ○の内部見学にもご案内します。観光後、ハンブルク郊外へ。 (ハンブルクまたは郊外泊) 日 団 機
9 ハンブルク	■午前、空路、コペンハーゲン乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 団 機
10 東京	■午前(07:55)、羽田空港到着。入国、通関後、解散。

## 世界三大運河のひとつ

### キール運河とUボート

バルト海から北海に抜ける長さ約98kmのキール運河。世界三大運河のひとつに数えられます。それまではバルト海-北海間を抜けるには、危険を伴いながらユトランド半島を大回りしなければならなかったのが、1895年にキール運河が完成し、それ以降、ずっと短時間で安全に航行出来るようになりました。



Uボート内部も見学

世界三大運河キール運河



ロストック旧市街

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

旅行解除期日	旅行代金	取消料(お一人)
ピーク時の旅行(41日前までは不要)		旅行代金の10%
●40日前から31日前までの取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上	30,000円
	30万円未満	20,000円
	15万円未満	20,000円
●30日前から21日前迄の取消し		旅行代金の20%
●前日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。  
●取消料の対象なお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金(一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など)の合計額です。

●お一人に参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方は、禁煙・喫煙、同年代などのご希望には添えません。また、お申込後、「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●日程中のマークの見方  
☑:朝食、☒:昼食、☓:夕食、☎:機内食、☐:食事なし  
◎:入場観光、○:下車観光、△:車窓観光  
●海外渡航関連情報について  
訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。  
・外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>  
・厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>  
●旅行条件・旅行代金の基準  
この旅行条件は2024年2月20日を基準としております。また旅行代金は2024年2月20日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。  
●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記、旅行業務取扱管理者までご質問下さい。

株式会社 **旅のデザインルム**  
JATA正会員・観光庁長官登録旅行業第288号  
ホームページ <http://www.tabideza.co.jp>

東京(03) 3567-9191 大阪(06) 6201-0831  
〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-8 日本生命銀座ビル7階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三  
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー17階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人  
営業時間：月曜日～金曜日/09:30～18:00、土曜日/10:00～15:30(日曜日・祝日は休業日)